

## 学校沿革史（概略）

慶應 3年 3月	旧川越藩主松平大和守斉典公の創設された藩校「博諭堂」を松山に移して陣屋に置く。
明治 6年 8月 6日	松山町城恩寺を校舎として創設、松山小学校と称する。
昭和22年 4月 1日	松山町立松山第一小学校となる。
昭和29年 7月 1日	市制が施行され東松山市立松山第一小学校となる。 (児童数2049人。42学級)
昭和33年 5月 1日	85周年式典。校旗、校歌を制定。
昭和40年 7月16日	プール竣工。
昭和43年 4月 1日	新明小学校を分離。(1436人)
昭和48年11月19日	開校100周年式典。
昭和50年 4月 1日	市の川小学校を分離。(1339人)
昭和57年 4月 1日	青鳥小学校を分離。(920人)
平成 元年 8月	新校舎3棟完成。
平成 2年 4月26日	新校舎落成式(562人)
平成 5年 4月 1日	通級指導教室開設。(2学級)
平成 9年11月	桜並木を市に割譲。(歩道になる)遊具移設。
平成12年10月	わくわくルーム完成。(コンピュータの設置)
平成17年 4月	文部科学省委嘱・学力向上拠点形成事業(3年間)
8月	太陽光発電設備設置
平成26年 3月	普通教室エアコン設置